

白尻水産実験所の利用にあたっての注意事項

利用者の方は、下記の注意事項等をよくお読みの上、ご利用ください。

・利用手続きと入退所、利用可能期間について

1. 利用の際には、遅くとも1週間前までにその可否についてメールまたは電話で、実験所に相談してください。対応は平日の9時から17時（昼休みを除く）の間です。

メール: usujiri@fsc.hokudai.ac.jp 電話: 0138-25-3237 (事務室)

利用可能の連絡を受けたのち、利用者カードに記載し、実験所へメールで送付してください。

2. 研究利用に際し、実験棟への立入りは原則として平日の日中のみとなります。土・日・祝の休日、平日昼12:00~13:00、17:00以降は利用できません。やむを得ず休日や平日の17時以降に利用する場合は、前もって（遅くとも3日前までに）実験所職員に相談してください。実習については、その都度相談をしてください。
3. 宿泊利用において、休日中のチェックイン・アウトはできません。
チェックインは平日17:00まで、チェックアウトは平日10:00までをお願いします。
入退所時に実験所職員の確認を受けてください。休日を挟んだ宿泊は可能ですが、休日中は原則として宿泊棟のみ利用可能です。
4. 宿泊後に退所する際は、各自、利用した部屋（実験室や宿泊室、厨房など）の掃除をしてください。掃除用具は各所に備え付けてあります。
5. 各宿泊室の鍵を受付時に渡します。グループで宿泊の際は、代表者を決めて鍵を管理してください。鍵はチェックアウトの際、実験所職員へ直接手渡してください。紛失した場合は、実費の支払いを請求します。
6. 利用料については、料金表で確認してください。
7. 滞在中に体調不良となった場合は、すぐに実験所職員へ知らせてください。

・研究利用について

1. 実験所前浜での調査については、ルールを守って適切に行ってください。利用者のうち責任者（教職員）が同行してください。磯に降りて調査する際は、密漁との誤解を受けないように、必ず北大の腕章を身に付けてください。必要な方には貸出できますので、平日の9~17時（昼休みを除く）に職員に相談ください。それ以外の時間帯の対応はできかねます。
2. 実験所前浜について、特に夜間の調査は、実験所職員が監視できないため、責任をもって行動してください。密漁と間違われる恐れがありますので、事前に漁協（南かやべ漁業協同組合 電話：0138-25-3004）へ連絡をしてください。
3. 調査道具の貸し出しが必要な方は、事前に（来所前に）実験所職員に相談してください。

また使用の際には、平日の 9～17 時（昼休みを除く）に職員から許可を受けてから使用してください。借りた物品は 17:00 までに返却してください。それ以降の時間帯は対応できかねます。

4. 研究に必要な場合、飼育室の水槽を使用することができます。事前に（来所前に）実験所職員に相談してください。利用が重なり空いていない場合もあります。継続して使用する際には、点検を定期的に行ってください。点検は、原則として平日に行ってください。やむを得ず休日に使用する場合は、必ず事前に（3 日前まで）職員と相談し許可を得てください。
5. 実験所では、ダイビング用の機材の貸し出しやバディシステムの提供を行っていません。潜水での調査を希望する方には、近隣のダイビングショップの情報をお知らせいたします。
6. 施設の物品を利用する際は、破損しないように充分に気をつけてください。万が一破損、紛失した場合には、ただちに職員に知らせてください。原則として、破損した方に弁償してもらいます。
7. 宿泊棟には Wi-Fi が設備されています。利用希望者には、受付時にパスワードをお知らせします。

・施設利用について

1. 実験所の敷地内は、全所内禁煙です。
2. 夜間（19 時以降）は外で騒がないでください。例えば、夏季（7～8 月）はコンブ漁最盛期であり、多くの近隣住民（漁業関係者）は、夜 7 時就寝、朝 1 時起床の生活ですので、十分に配慮をしてください。

・宿泊室の利用と洗濯や清掃について

1. 宿泊室では、各部屋のベッドに、シーツ、ベッドカバー、枕カバーがそれぞれ設置してあります。各自カバー類をつけてから使用してください。ベッドは 1 人 1 台のみ使用してください。荷物を空きベッドに置かないでください。
チェックアウトの際、カバー類をすべて外し、玄関黒板横の段ボールへ畳んで入れてください。
2. 洗濯機、乾燥機は、1 階シャワー室内のものを使用できます。洗剤は各自持参してください。人数が多い場合は、譲り合って順番に使ってください。
3. 衣類を干す際には、室内のハンガーラックや、夏季には外の物干しも利用してください。屋上は立ち入り禁止です。衣類を干すために屋上に出ないでください。
4. ストーブは自由に使用していただいて構いませんが、火の元には十分に注意してください。
5. ゴミの分別は函館市のルールに従ってください。ゴミ箱の上に掲示しているルールをご

確認ください。実習時は弁当用などのゴミ箱を別途食堂へ用意します。

・水まわりについて

1. トイレは、節水トイレのため、水の勢いが弱くなっています。一度に大量のペーパーを流すと詰まるので気をつけてください。
2. トイレに、ペーパー以外の物は絶対に流さないでください。詰まらせたり、トイレを汚した場合は、各自で責任を持って、詰まり解消、掃除をしてください。
3. シャワーは、厨房横のシャワー室（シャワーのみ1室、ユニットバス2室）を使用してください。なお、実習の際は、大人数が大浴場、少人数がシャワー室を利用となる場合があります。教職員の指示に従ってください。タオル、シャンプー、ボディーソープ等は各自持参してください。鍵は脱衣所の入り口にあります。各自で順番を決めて入ってください。
4. ドライヤーは、2台以上を同時に使用すると、電気ブレーカーが落ちます。各部屋での使用はせず、備え付けの女子洗面所、男子洗面所で使用してください。

・食事について

1. 研究利用の際は、食事の提供はありません。厨房での自炊が可能です。食器、調理器具等を利用できますが、整理整頓を心がけ、使用後は厨房を清掃してください。外食の際は、「実験所周辺のショップと食堂マップ」をご参照ください。実習での利用の際は、各実習での指示に従ってください。
2. 食堂の冷蔵庫は使用できます。食品に記名をしてください。チェックアウト時には、全ての食材を処分または持ち帰ってください。持参した食材等を、次回の利用に向けて置いていたり、所員に譲渡したりすることは認めていません。
3. 厨房のガスは使用できますが、使用後は必ず元栓を閉めてください。また、チェックアウト時には、再度、閉めたことを確認してください。

利用の際には上記の注意事項を必ずお守りください。

守られていないと判断した場合は、次回からの利用を制限させていただくこともありますのでご了承ください。